

横浜市都心臨海部再生マスタープラン（仮称）に対する
市民意見募集の実施結果

1 実施概要

意見募集期間	平成26年8月5日（火）から9月5日（金）まで
意見提出方法	郵送、電子メール、ファクシミリ、持参
概要版パンフレットの配架場所	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所広報相談系、市役所市民情報センター ・市内地区センター（79館） ・市内図書館（18館） ・行政サービスコーナー（13箇所） ・駅構内PRボックス（15駅） ・都市整備局企画課及び関係局各課
主な周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・記者発表(7/28) ・広報よこはま8月号 ・神奈川新聞「市民の広場」掲載（8/16） ・市ホームページ

2 実施結果

提出者数	261通（242名・11団体）	
提出方法	郵送208通（200名）電子メール44通（36名及び8団体） ファクシミリ1通（1名）持参8通（5名及び3団体）	
意見数	546件	
分類と意見数	(1)計画全般	45件
複数の分野に関連する意見は代表的な項目を選んで分類しました。	(2)施策 「都心臨海部の魅力増幅」	283件
	(3)施策 「機能連携を強化する回遊性づくり」	97件
	(4)施策 「世界に誇れる次世代の環境づくり」	33件
	(5)施策 「都心の活動を支える安全・安心づくり」	24件
	(6)施策 「市民参加による持続的な価値とコミュニティづくり」	22件
	(7)その他	42件

3 提出された主なご意見とご意見に対する本市の考え方

NO.	ご意見	本市の考え方
(1)計画全般		
1	都心臨海部だけで小さくまとまっているような印象がありますので、都心臨海部（業務・商業エリア）と周辺の「居住エリア」の関連付けをする中で、（横浜ならではの）生活スタイル（住み方、働き方）という幅広い視野で考えてはどうでしょうか。	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、「生活スタイル」の視点をプランの「基本戦略」に反映することを検討します。

2	<p>[計画論として]</p> <p>「都心臨海部」のコンセプトは、これまでと異なり、3つの都心と重要な東神奈川地区をも含め、大きな都心の枠組みで位置付けていることは評価できる。</p>	<p>いただいたご意見も参考に、プランの着実な推進に取り組んでまいります。</p>
3	<p>横浜に来てよかった、と思われるよりも市民一人一人が横浜に住んでよかったと感じられるような、市民の暮らし全体が豊かになれるように尽くしてほしい。</p> <p>市政の中心は市長ではない。</p> <p>市民に愛される憩いの街を造ってほしい。</p>	<p>横浜が将来にわたり輝き続ける都市となるため、横浜の顔であり、成長エンジンの一つである都心臨海部の再生・機能強化を図り、本市全体の発展を牽引していきます。</p> <p>いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
(2)施策 「都心臨海部の魅力増幅」		
4	<p>住宅規制のあるMM地区や関内地区は、それぞれ国際性・ビジネス拠点や歴史・文化拠点として魅力のある地区です。そこで、この2地区に外国人対応の住宅や滞在場所を設けられれば、まちの活気や新しい文化が到来、外国人も住みたがるまちとして人気が出ると思う。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨は、プランの P.13 などに含まれていると考えます。</p> <p>都心臨海部の特性・魅力を生かし、外国人をはじめ多様な担い手のための生活環境整備に取り組みます。</p>
5	<p>古い街並は残してほしい。</p> <p>関内や野毛地区に人々が集まり、思い思いに過ごせるようなふんい気のあるエリアが必要。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨は、プランの P.14 などに含まれていると考えます。</p> <p>横浜のブランド力を高める場づくりとして、関内・関外地区に集積する個性豊かな界隈の魅力を高め、横浜ならではのにぎわいを形成していきます。</p>
6	<p>IR については、他都市と比較して横浜を魅力的なまちとするためにカジノを含む IR は必要であると思う。</p>	<p>カジノを含む統合型リゾート（IR）は都心臨海部の魅力向上や観光 MICE の充実を図るための有力な方策の一つだと考えています。</p>
7	<p>2. IR(統合型リゾート)の導入には、大きな懸念を持っています。</p> <p>特にカジノについては、市民感覚から外れた迷惑施設になる可能性が高いと思いますので、強く反対します。</p> <p>経済活性化も大切ですが、市民生活に悪影響が有り、市民の理解が得られないような施設の誘致が行われぬ事を希望します。</p>	<p>引き続き国の動向や議論等を注視しながら、本市としても検討していきます。</p> <p>いただいたご意見については、関係部署で共有し、今後の参考とさせていただきます。</p>

(3)施策 「機能連携を強化する回遊性づくり」		
8	環境配慮の都市として、LRT水上交通等賛成ですが、現在マイカーを使わず徒歩、自転車を利用しようとしても、自転車を停車するスペースが非常に不足しています。 是非充実を！	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、プランに次のような趣旨の追記を検討します。 「自転車を安全で快適に利用するための環境整備」
9	水上交通やLRTの導入は楽しみだが、道路インフラの整備が不十分だと思う。東神奈川臨海部から山下ふ頭に至る、5地区を結ぶ新たな幹線道路ネットワークを整備してみたいかがでしょうか。	いただいたご意見の趣旨を踏まえて、より良いプランとなるよう検討してまいります。
10	LRT・BRTに非常に期待しています。さらに言えば、これが関内・関外地区を横断する形で日枝神社の方まで伸びたら素晴らしいと思います。	都心臨海部の回遊性を高めるため、LRTなど新たな交通については、導入の可能性について検討を進めます。 いただいたご意見についても参考にさせていただきます。
11	地域全体の回遊性を高めることが、一番重要！！LRTなどは実現に時間がかかる。東横線跡地を利用してコミュニティサイクル等で回遊性を高めることが現実的で、まずは早期に取り組むべき！	いただいたご意見を関係部署で共有し、今後の参考にさせていただきます。
(4)施策 「世界に誇れる次世代の環境づくり」		
12	太陽光・風力・波力の自然エネルギーを利用した環境にやさしい緑豊かな町づくり	いただいたご意見の趣旨は、プランのP.20などに含まれていると考えます。 世界に誇れる次世代の環境づくりとして、低炭素化・省エネルギー化に配慮した計画的なまちづくりや、先進的な環境技術の導入、自立分散型エネルギーネットワーク同士の連携等に取り組み、世界の環境都市づくりのモデルケースとなる、次世代の環境づくりに取り組んでいきます。
13	「世界を先導するスマートな環境を創出」をテーマとした「世界に誇れる次世代の環境づくり」は、今後の全世界のテーマであり不可欠なものであるが、プログラムは既存施策の延長線上のものばかりで積極性がみえない。地球環境問題にシビアに取り組む姿勢、政策が必要。	いただいたご意見を関係部署で共有し、今後の参考にさせていただきます。

(5)施策 「都心の活動を支える安全・安心づくり」		
14	<ul style="list-style-type: none"> ・みなとみらい地区に進出する企業もその防災機能に大きな関心を持っています。 ・中でも、共同溝浸水対策は重要課題だと思います。 	<p>いただいたご意見の趣旨は、プランのP.21 などに含まれていると考えます。</p> <p>いただいたご意見は関係部署で共有し、今後の参考とさせていただきます。</p>
15	<p>山下ふ頭周辺からみなとみらい地区にかけては、防災拠点となる施設整備をして、スマホ上等に緊急時の帰宅困難時に利用できる施設の常時公開をしてもらおうと行動しやすい。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨は、プランのP21 などに含まれていると考えます。</p> <p>多くの利用者が想定され、また、誰にとっても避難時のわかりやすい目印となりやすい、核となる施設の整備と併せて、滞留者・帰宅困難者等を受け入れる避難スペースの確保や、災害弱者となる外国人等を対象とした情報提供、防災備蓄品の確保等に取り組みます。</p> <p>また、いただいたご意見については、関係部署で共有し、プラン推進のための具体的な取組のアイデアとして、今後の参考にさせていただきます。</p>
(6)施策 「市民参加による持続的な価値とコミュニティづくり」		
16	<p>持続的な成長、グローバル化に繋げていくために、「教育」もキーワードとして掲げるべきではないかと思えます。具体的には、国際化への対応として、外国語の教育などを強化していくことや、エリアマネジメント組織の醸成等が必要だと思います。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、「教育」の視点をプランの「基本戦略」に反映することを検討します。</p>
17	<p>施策5 エリアマネジメント制度を創設し、公共サービスと民間による地域サービスの役割分担や連携についての枠組みづくり、及び活動支援を行って欲しいと思えます。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨は、プランのP.22 などに含まれていると考えます。</p> <p>市民参加による持続可能な価値をコミュニティづくりとして、都心臨海部で展開する様々な活動をより効果的に発展させていくため、これまでのエリアマネジメント活動の強化・拡充に加え、市民が都心臨海部の活動に参画しやすい仕組み・体制づくりに取り組むことで、活発な都市活動を展開します。</p>
18	<p>6. 市民参加を促すことにより重点を置くべきである横浜は市民の活動がとても盛んな市であり、市民の活動を支援してまちづくりを進めることが大事です。市民活動についての施策は書かれていますがあまり重視しているように見えません。横浜ならではの施策を打ち出していくべきと考えます。</p>	<p>いただいたご意見を関係部署で共有し、今後の参考にさせていただきます。</p>